

Origins : テキスタイルサプライチェーンの透明性と信頼 NEMコミュニティファンドプロポーザル



Originsによろこそ。

Originsは、グローバルサプライチェーンにおける原材料の透明性のあるソーシングと認証を可能にするプラットフォームです。

ベネフィット

NEMに対して：

1. 4つの大陸（ニュージーランド、イギリス、アメリカ、インド）において、規制ネットワーク、商業ネットワークおよび社会的インパクトネットワークに**NEM**を実装する。
2. グローバルな衣料品製造を足がかりに、サプライチェーン分野に**NEM**を利用した根本的なソリューションを導入する。
3. **NEM**は、**Origins**により構築されたグローバルなネットワークを通して、収益力のある有力企業をアドボカシー活動に活用できる。
4. 既存の顧客基盤である150社以上に、直接**NEM**に触れ、利用してもらうことが可能になる。
5. グローバルサプライチェーン産業で**NEM**のパートナーシップを形成する。
6. その他の組織が**NEM**ブロックチェーンを利用して組織を構築する支援をする。
7. 認可されたサプライチェーンソリューションを介したXEMのトランザクション・スループットの増加

最終消費者に対して：

1. **NEM Apostille**を使用し、製品がどこでどのように作られているかを透明化する。
2. サプライチェーン上のコストに関する可視性を向上し、その理解を深める。

3. 最終消費者を教育し、それにより消費者行動に変化をもたらす。
4. 具体的なソリューションに向けて**NEM**ブロックチェーンを直接使ってもらう。

企業および卸売業者に対して：

1. 透明性があり測定可能なサプライチェーン
2. 測定可能なインパクトモデル
3. 私たちが構築する**NEM**ブロックチェーンを利用したソリューションへのオープンアクセス



**[Origins Telegram Channel](#)でディスカッションに参加しませんか？

Originsプラットフォームとは、**NEM**を利用したサプライチェーン・アナリティクス・ツールで、消費者や小売業者の行動を変え、**NEM**ブロックチェーンを使って目に見える社会的インパクトをもたらすため、既存のサプライチェーンマネジメントのソリューションや第三者による検証を、リアルタイムライブデータや取引履歴に置き換えることを目的としています。

私たちは、**Origins**認証プラットフォームが、産業界に真のソリューションを導入することで、**NEM**のエコシステムに大きな価値をもたらすと信じています。

NEMを利用したプラットフォームの開発にどうかみなさまの支援をお願いします。私たちは、**NEM**コミュニティファンドプログラムからの資金援助を募っています。

このプロポーザルでは、実際に直面してきたサプライチェーンの課題を解決するためにブロックチェーン技術を用いることを計画している初期段階にある組織に対する出資を募っています。[Little Yellow Bird](#)は、同じチームにより設立された企業で、商取引4年目の認定Bコーポレーション（B-Corp）です。同社が、このプラットフォームを使う最初の顧客かつテストケースとなります。これまでに、私たちのサプライチェーンマネジメントツ

ルとプラットフォームの概念実証 (Proof of Concept) とともに、ソリューションデザイン、ウェブ、クリエイティブ、戦略的開発に取り組んできました。



概要

Origins 認証プラットフォームを導入することで、

- ファッションサプライチェーンにかつてない透明性をもたらします
- ファッション小売業者に認証と透明性を提供します
- サプライチェーン全体における労働者の賃金に関して追跡可能かつ検証済みのデータを提供します
- 消費者が情報を得た購買意思決定 (informed purchasing decisions) ができるようなデータを提供します。

私たちが抱える大きな問題：

私たちはみな服を着ます。しかし、さまざまなテキスタイルを作る原料はなにかであったり、それらが環境へ及ぼす影響であったりについて、時間をかけて考える人はほとんどいません。実際のところ、たいていの人は自分たちが使うもののほとんどについてよく知らないのです。衣料品は一般的に、サプライヤー、小売業者、ディストリビューター、運送業者、そして保管施設といった広大なネットワークを巡っています。**アパレル産業は、世界の温室効果ガス排出の6.7%を占めており、その50%以上が、繊維生産 (15%)、糸製造(28%)、そして最も排出量の多い染色・加工 (36%) の3つの段階で排出されています。**私たちが買う服はどこからきたのか、そしてその影響を理解しない限り、**私たちは気が付かないうちに、天然資源を枯渇させ、衣料品製造国にはびこる貧困のサイクルを助長するシステムを受け入れることになるのです。**

ほとんどの第三者による検証や評価制度は、ただ存在しているだけで、ブランドにとってはどれも費用がかかり、サプライチェーンの信頼性を検証する上でほとんど効果はありません。これにより消費者にも多くの誤った情報と混乱がもたらされています。ほとんどの第三者による検証制度では、「グリーンウォッシング」を減らすこともできず、認証され

て得られるものといえば、どれもパッケージに印刷されたラベルだけになりがちで、消費者はこれを検証することはできません。汚職の多い地域の認証制度もまた、現行制度の重大な欠点なのです。

オポチュニティー：

食糧生産の分野では打開策も出てきていますが、衣料品の分野においてはその複雑さを合理化する実用的なソリューションは生まれていません。既存のブロックチェーンテクノロジーを利用したソリューションに取り組んでいる会社もいくつかあるものの、**NEM**を利用した、ファッション業界に特化した、完全に機能的かつ相互運用可能なサプライチェーンソリューションの開発は、誰も行っていないのです。

ブランドや製造業者に対しては、消費者と政府の両方からさらなる透明性が求められています。所有権証明 (Proof of Ownership) の市場は拡大しており、イギリスやオーストラリアの現代奴隷法のような規制の施行時には、企業がそれぞれのサプライチェーン活動について正確かつ確実に報告することが義務化され、すぐに欠かせないものになるでしょう。これは、すぐそこで待ち構える大きなビジネスチャンスでもあるのです。

ケーススタディ：

[Little Yellow Bird](#)は、主に制服やブランドのついた作業服を製造するとともに、生地やホワイトラベル製品をその他のコンシャスなブランドに供給しています。私たちのサプライチェーンは比較的シンプル（かつユニーク）で、同一拠点に複数の製造工程があります。農業協同組合との関係も深く、過去3年間にわたりさまざまな地域開発プロジェクトに投資をしてきました。

下図はサプライチェーンの例（[Little Yellow Bird](#)のサプライチェーンについて詳しく知りたい方は[こちら](#)）



コットンテキスタイルサプライチェーン例

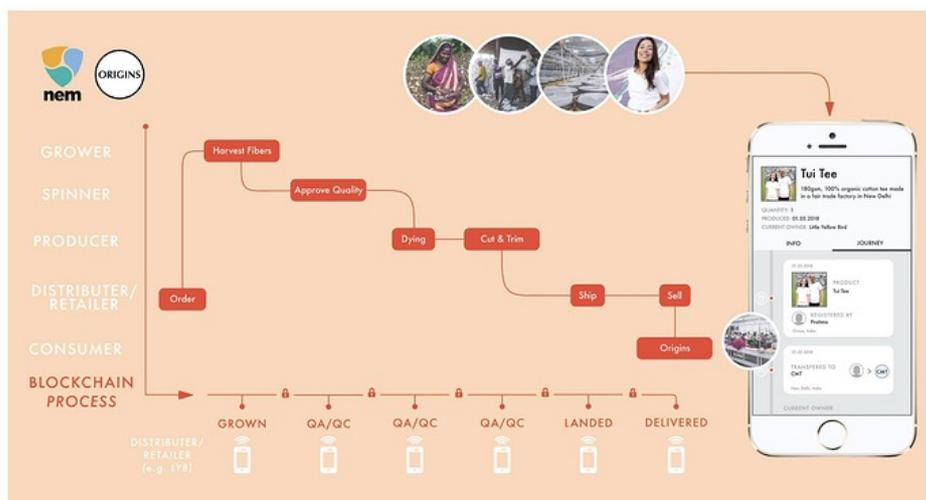
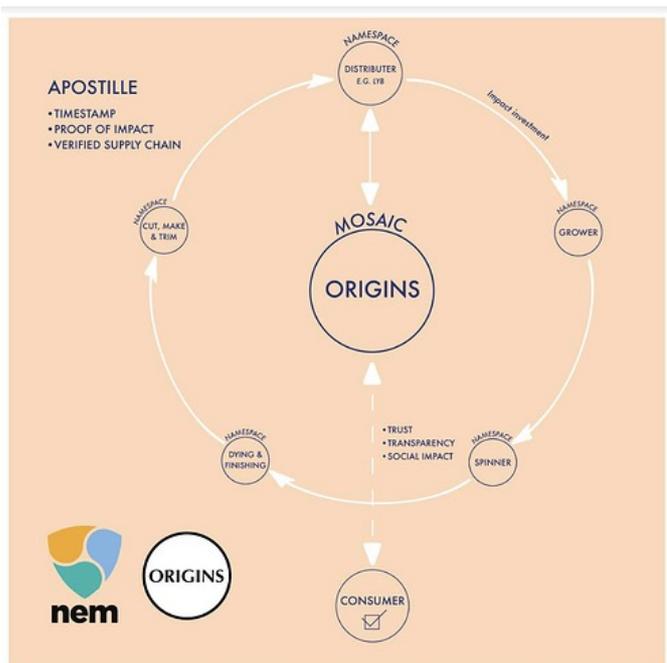
[Little Yellow Bird](#)では、サプライチェーンに関して完全な透明化を実現しており、私たちの活動の影響については毎年報告を行なってきました。しかし今のところ、そのプロセスをわかりやすく、かつ消費者が購買時点でリアルタイムに十分理解できるような方法で、キーステークホルダーに対し効果的に伝えることはできていません。私たちは、ブランドを価格だけでなく彼らが生み出すポジティブな影響や負の外的性質によって比較できるよう、この情報はすべての消費者に対して購買時点ですでに提供できる状態であるべきだと考えています。



[Little Yellow Bird](#)のインパクトの全体像 会計年度2017/18年

なにが必要なのか：

いまこそ行動のとき、ファッション産業が、その革新的でクリエイティブなアプローチを世界でもっとも差し迫った社会・環境問題のいくつかに向けるときです。私たちは、原産から販売時点（POS）まで、実際の製品と検証された事項を追跡すべく、モバイルやスマートタグに**NEM**ブロックチェーンを実装したいと考えています。



正確でリアルタイムなデータを提供することで、非効率を減らし、原材料がサプライチェーンから最終消費者に至るまでどこからどのように移動したかを認証できるようになります。ミレニアル世代は透明性を求めており、サプライチェーンにおける環境・社会条件に基づいて購買意思決定をしています。私たちは、消費者が意図を持った、影響力のある、そして測定可能な違いを生めるようにしたいのです。このモデルから、大手ブランドが追跡システムを採用する後押しとなる、十分な消費者圧力が生まれることでしょう。

このプロジェクトの支援を通して、**NEM**は、2015年の[ラナ・プラザビル倒壊事故](#)以降、大きな影響力を持つようになった[ファッション・レボリューション運動](#)の最前線に立つこととなります。私たちと**NEM**の提携によって、私たちはブランドや最終消費者にさらなる透明性を提供していき、**NEM**は、目に見えるインパクトを生んでいく、そして、一般消費者の行動を変えていく、その先頭に立つこととなります。

私たちが**NEM**と共に取り組んでいくことを決めたのは、**NEM**財団やコミュニティとのポ

ジティブな交流が最初にあったからに他なりません。シンプルかつ相互運用可能なブロックチェーンこそ、このサプライチェーンツールが世界中で取り入れられるのに最も効果的だと信じています。

Originsは、ファッションを背景とした最初のNEMプロジェクトになります。

私たちは、オンラインプラットフォームを介した**Origins**認証システムは大きなバリュープロポジションとなり、これにより**NEM**のエコシステムにもまたさらに大きな価値が加わると確信しています。私たちは、サプライチェーンにおける透明性の構築と推進、またニュージーランド全土で**NEM**に関連するプロジェクトやイニシアチブに積極的に取り組んでいます。 [Telegram](#)でいつでもご連絡ください。

主な課題

このプラットフォームが取り組む主な課題は以下の通りです。

1. サプライチェーンにわたる品質管理の欠如
2. 原材料の調達元を証明できないこと
3. サプライチェーン全体での支払いや賃金に関するデータを簡単に追跡し検証できないこと
4. 消費者が情報を得た購買意思決定 (informed purchasing decisions) ができるような情報がないこと

私たちは、情報にリアルタイムでアクセスでき、ブランドが各製造過程を通して商品を正確に追跡しモニターできるようにするため、原産地証明ができ、サプライチェーンのそれぞれの段階にかかる関連コストがわかる、電子的なサプライチェーンプラットフォームを構築しています。

私たちのソリューション

私たちのビジョンは、いつかすべての商品が、環境への影響や生産者への被害を最小限に作られることです。これを成し遂げるには、消費者が、彼らが買う商品、その原産地、製造過程や影響について、リアルタイムで正確なデータにアクセスできることが必要です。

私たちの手元にはすでにこうした情報は揃っていますが、現時点でこれを実際に認証したり、消費者とわかりやすく有意義なかたちで共有したりする方法はありません。また、私たち自身がユニークな会社でもありますし、衣料品の分野でこれが標準要件になるようにこのアプローチを商品化し、標準化させたいと考えています。

たいていのファッションブランドの手元にはこうした情報はありませんし、彼らの商品がどこでどのように作られたかについてはほとんどなにも知らないのです。多くは労働者に生活賃金を払っておらず、衣料品を作る人々の安全も確保されていません。私たちはまず、アーリーアダプターとなるであろう、エコファッションコミュニティをターゲットとし、その後、これらの問題を内部から解決しようと積極的に取り組んでいる（そしてできていない）大手ファッションブランドをターゲットとし、これを変えたいと思っています。



フェアトレードのラベリング基準と同様に、**Origins**プラットフォームの成功は、消費者の認知と、基盤である**NEM**に基づくプロトコルを利用しつつ、ウェブサイト、マーケティングマテリアル、プロダクトパッケージにわたって**Origins**のラベリングを発行する意欲にかかっています。**Origins**プラットフォームでは、**Origins**のドメインとラベルを含む製品の正式な公証として、**ネームスペース**を使い、信頼を獲得し、認知度を高めていきます。

Originsプラットフォームは、エシカルなサプライチェーンの各過程を検証するのに、**NEM Apostille**（アポステイーユ）のアカウントを使います。電子認証や、サプライチェーンの中で動いている数量を把握できる（またすでにわかっている生産能力と照らし合わせてチェックもできる）ことによって、グローバルサプライチェーンを有するファッションブランドの大きな懸念であるアウトソーシングのリスクは大幅に低減されるでしょう。**NEM**を利用することで、**仕組みとして、固有リスクである複式簿記をも防止できるのです。**

多くのエコファッションブランドは、原材料を生産するコミュニティに投資をしたいと考えています。**現在は、もっとも透明性のあるブランドですら、農園や提携先以上は原材料の調達元を追跡することは難しいのです。**私たちは、調達元である提携先、合計すると4万人の農業従事者たちに投資をしています。**NEMとApostille**を使って、原産のストーリーをひとつのとある農園までつなげられるようになることは、ブランドにも農業従事者一人ひとりにとっても、お互いに有益なこととなるでしょう。

私たちのソリューションはファッションに特化して実施されるようにデザインされていますが、これはあらゆる業界で通用すると考えています。私たちは、グローバルサプライチェーンの透明性を高め、負の外的性質を最小限にするというミッションを同じくするその他の組織と協働していくことを心に描いています。

フェーズ1

ブランドデザイン

- ウェブディベロプメント
- ソリューションアーキテクチャ
- サプライチェーンマッピング
- タギングおよびプロダクトリサーチ

フェーズ2

開発の加速

- サプライヤーの登録とデータ収集
- サプライチェーン認証プラットフォームの開発
- **NEM**ブロックチェーンの既存システムへの紐付け
- [Little Yellow Bird](#)の製品ラインを用いたベータテスト

フェーズ3

大規模な採用に向けたプラットフォームのロールアウト

- 消費者の信頼を獲得できるようデザインされたインターフェースの構築
- プロモーションとアーリーアダプターのオンボーディング
- マスマーケットに対してソリューションのマーケティングを開始し、成長を加速させるために価値を同じくするパートナーシップを見つける

[Little Yellow Bird](#)チームの成功はグローバルに認識されており、ファッションコミュニティ内にも強いネットワークがあります。解決しようとしている課題に幾度となく直面してきた私たちだからこそ、自分たちのマーケットはよく理解しています。ここ4年間の運営にわたって、その他のブランドからも同じ問題についていつも耳にしてきました。ニュージーランドを代表するエシカルファッションブランド、ソーシャルエンタプライズのひとつとしての私たちのネットワークとポジショニングのおかげで、私たちはアーリーアダプターのオンボーディングをしやすい立ち位置にあり、中にはすでに顧客になった方もいます。

フェーズ4

世界での採用と成長

Originsプラットフォームは、これ自体が世界のサプライチェーンを簡単に統合できる価値のある企業になるように意図しています。私たちは、世界中で実施できるブロックチェーンを使ったエシカルサプライチェーンソリューションの世界標準を作ろうとしています。世界各国の価値を同じくするエシカルファッション企業とのパートナーシップによって、私たちのプラットフォームとそのインパクトを飛躍的にスケールできるでしょう。

Originsは、ファッションサプライチェーンにおいて原材料とインプットを認証するグローバルソリューションとなり、ひいては、消費者が彼らと同じ価値観を持つブランドを選ぶだけで、影響力のある測定可能な違いを生むことが可能になります。

私たちは、このベンチャーから得られる売上や利益で、次世代のチェンジメーカーたちが衣料品産業の労働・環境条件を改善できるようになると考えており、このため、このソリューションの売上から得たあらゆる利益の50%は、直接、現実に起こっている世界の環境問題に取り組む革新的なファッションブランドの支援へと向けられます。

収益モデル

このプラットフォームでは、2つの収益創出モデルを検討しています。現時点では、このベンチャーにもっとも合う収益モデルはどちらなのか、また、ハイブリッドなソリューションが可能なのかを決めるため、さらなるマーケットデータが必要です。

1. ライセンス料

Originsのソリューションを導入し活用するブランドやプラットフォームは、1%のライセンス料を支払います。この仕組みは、フェアトレード（年会費とフェアトレードのラベルが付いている製品の小売価格に対して最大2%のライセンス料を課金する）などの第三者認証システムと同様です。このモデルでは、企業に対する初期コストが下がります。

2. 年間固定費

企業はその大きさと規模に応じて年間ライセンス料を支払います。このモデルは、B-Corp コミュニティに採用されているような、段階的なアプローチとなります。このモデルでは、小規模なブランドの参入障壁を引き下げることができます。

Little Yellow Bird (LYB) のマイルストーン

プロジェクトを加速させ、2019年の初めまでに独立した自己資本による企業として運営するため、390万XEM（または900,000USD）の調達を目標にしています。

マイルストーン1 「ロードマップ」 - アーキテクチャ、プロトコール文書化、パートナーシップ

マイルストーン2 「採用とPR」 - 採用、概念実証の推進

マイルストーン3 「開発フェーズ」 - NEMブロックチェーン概念実証

マイルストーン4 「ローンチ」 - ベータ試験に最大10ブランドのユーザーオンボーディング

マイルストーン5 「採用」 - 全国にわたるロールアウト

マイルストーン6 「拡大」 - グローバルの認知と導入

マイルストーン1 - ロードマップ

以下の完了次第、100,000USD（11.1%）を分配する。

- 概念実証の文書化の完了
- ネットワークの完全な構築の完了
- 「Origins powered by NEM Foundation」のプレスリリース
- NEMコミュニティ向け進捗報告ブログの更新2回

マイルストーン2 - 採用とPR

以下の完了次第、200,000USD（22.2%）を分配する。

- エディンバラで開催されるSocial Enterprise World Forum（社会的企業世界フォーラム）での概念実証の発表
- NEMコミュニティ向けのビデオブログと更新2回
- デザイナー1名、サプライチェーンマネージャー1名、UX/UIデベロッパー1名、NEMブロックチェーンデベロッパー1名、ウェブアプリケーションデベロッパー1名のオンボーディング

マイルストーン3 - 開発フェーズ

以下の完了次第、200,000USD (22.2%) を分配する。

- ウェブアプリケーション開発の開始
- **NEM**ブロックチェーン概念実証 - タイムスタンプの作成、Apostilleによる認証
- LYB概念実証アルファ試験フェーズ1の完了
- **NEM**ミートアップでの発表3回と**Origins**×**NEM**の歩みの共有
- インドを拠点とするサプライチェーンリエゾン1名の採用
- アプリケーションデベロッパー1名、グロースマーケター1名のオンボーディング

マイルストーン4 - ローンチ

以下の完了次第、200,000USD (22.2%) を分配する。

- 最初の顧客による実用例
- **NEM**を推進するファッション関連イベントを3つスポンサーする ([Fashun Statement](#)とその他2つ)
- **Origins**プラットフォームの使い方に関するチュートリアルビデオ完成
- 営業チームのオンボーディング
- ニュージーランド全土でのマーケティングキャンペーンのローンチ (デジタル、小売、ソーシャル、ラジオ)
- 10社以上のブランドと**NEM**を使った**Origins**プラットフォームのトライアルに取り組む

マイルストーン5 - 採用

以下の完了次第、100,000USD (11.1%) を分配する。

- 2社以上のエシカルファッションブランドによる導入と採用
- コペンハーゲンで開催されるエシカルファッションサミット (Ethical Fashion Summit) での発表
- ニュージーランドの主要大学3つでの**NEM**×**Origins**を知ってもらイベントの開催

マイルストーン6 - 拡大

以下の完了次第、100,000USD (11.1%) を分配する。

- LYBのサプライチェーンプラットフォームをその他の地域へ拡大 (USAなど)
- **NEM**を推進するファッション関連イベントを3つスポンサーする ([Fashun Statement](#)とその他2つ)
- 既存のグローバルリーチとスケールから価値を同じくする企業とのパートナーシップの機会を見つける

NEM、NEMコミュニティ、そしてその先への貢献

1. 4つの大陸 (ニュージーランド、イギリス、アメリカ、インド) において、規制ネットワーク、商業ネットワークおよび社会的インパクトネットワークに**NEM**を実装する。
2. グローバルな衣料品製造を足がかりに、サプライチェーン分野に**NEM**を利用した根本的なソリューションを導入する。
3. **NEM**は、**Origins**により構築されたグローバルなネットワークを通して、収益

力のある有力企業をアドボカシー活動に活用できる。

4. 既存の顧客基盤である150社以上に、直接**NEM**に触れ、利用してもらうことが可能になる。
5. グローバルサプライチェーン産業で**NEM**のパートナーシップを形成する。
6. その他の組織が**NEM**ブロックチェーンを利用して組織を構築する支援をする。
7. 認可されたサプライチェーンソリューションを介したXEMのトランザクション・スループットの増加

チーム：

Samantha Jones (LYBおよびOriginsの創設者)

元ニュージーランド空軍ロジスティクスオフィサー、サプライチェーンマネージャー。未知の環境で新しいテクノロジーの導入と運用の経験を持つ。サプライチェーンのエキスパートであり、Radio Frequency Identification (RFID) (無線自動認識技術) やバーコーディングに関する高度な専門知識を持つ。安全保障学の修士論文として「**リミタリーサプライチェーンの安全性の向上を目的とした無線自動認識技術の実施について**」を著した。ミリタリーサプライチェーンにおいて航空の安全に重大なリスクを及ぼす偽造品に対処する専門知識も持つ。新しいP3K2プラットフォームの軍事使用開始時、新たなサプライチェーンの構築を担当する主任ロジスティシャンを務め、これに対してChief of Air Force Commendation (空軍功労章) を受賞。プロペラやP3K2の電子機器の偽造品がサプライチェーンに流入するのを防ぐための複数のプロジェクトにも携わった。Little Yellow Birdの設立以降、ニュージーランドで影響力のある女性 (New Zealand Women of Influence Awards) ファイナリスト、今年のウェリントン市民 (Wellingtonian of the Year) 、2017年度ニュージーランドヤングイノベーター ([New Zealand's Young Innovator of the Year](#)) など、多数の表彰を受けている。技術マネジメントの修士号も保有し、エドモンド・ヒラリー・フェローシップ ([Edmund Hillary Fellowship](#)) の一員でもある。

Andrew Hoppin (アドバイザー)

GovTechアントレプレナー。元政府機関最高情報責任者 (CIO) 。現在はデータバリューチェーンの中心に患者をおいたブロックチェーンテクノロジーを使用するソーシャルベンチャーである[CoverUS.io](#)を開発中。また、ニューヨーク政府ブロックチェーン協会 (New York Government Blockchain Association) も主催しており、Crypto Working Groupのリーダーシップチームにて米国内でのデジタル資産に関する規制政策についての顧問を担当。ニュージーランドのエドモンド・ヒラリー・フェローシップにてグローバル・インパクト・アントレプレナー、またワシントンDCに拠点を持つグッド・ガバナンスNGO Global Integrityの理事でもある。これまで、Granicus Inc.へ会社を売却するまでに、[healthdata.gov](#)やその他世界各国の数百の政府のオープンデータサイトを運営するオープンソースプラットフォームDKANの設立および構築を行った。2009年から2011年には、ニューヨーク州上院において最初の最高情報責任者としてチームとともに史上初となる政府のGithubレポジトリで数百のデータセットを公開し、そのコードを公表した。2010年にはGovTechよりニューヨーク州公共部門今年の最高情報責任者 (New York State Public Sector CIO of the Year) に、Information Weekより「Government CIO 50 (政府機関最高情報責任者 (CIO) 50人) 」のひとり選ばれている。



[2016年Lightning Lab XXデモ初日のプレゼン](#)



[Festival For The Future](#)にてこれまでの軌跡を紹介



[Social Enterprise World Forum](#)にて透明性の高い調達の重要性に関する登壇

フィードバック

Louise Aitken - CEO [Ākina](#)

Ākina財団は、過去2年間にわたりSamantha JonesとLittle Yellow Birdと共に歩みを進めてこられたことを光栄に思っています。ニュージーランドを代表するソーシャルエンタプライズの間接支援組織として、私たちは、ケーバビリティの直接的なサポート、マーケットへのアクセス、そして資本へのアクセスを提供することで、ソーシャルエンタプライズが成功するための環境づくりを支援する役割を担っています。Samanthaと共に働いた期間で、彼女はひとつひとつのステップで学び改善しながら、社会や環境に大きな貢献をしており、その能力、情熱、そして、Little Yellow Birdが成し得るインパクトへの限りない意欲に、とても感銘を受けてきました。Samanthaは常に、プロジェクトを実行する能力を証明し、達成できることの期待値を超え、そして、さらなる学びとより大きなインパクトを達成するために邁進しています。インパクトこそĀkinaのすべてです。私たちは、インパクトには私たちの経済を変革する力があると信じていますし、ĀkinaのCEOとして、Little Yellow Birdはその最たる例だと私は考えます。彼女たちの組織のインパクトと、彼女たちがファッション業界全体を牽引できるもの、その両方を通して成し遂げられることの力には心が踊りますし、できるかぎりの支援ができることに私たちも誇りを感じています。